

VOL. 3

主義って○

**後援会(無料)の
ご登録はこちら**



ぜひ一緒に新しい
「当たり前」を
つくっていきましょう

令和8年 5月版

**国民
民主党** **こく
みん**

緊急要望から3日で動いた東京都

中東情勢や感染症拡大を受け 小池都知事に 緊急要望を提出



5月12日、国民民主党東京都議団は、中東情勢の緊迫化や麻しんの感染拡大などを踏まえ、補正予算の編成も含めた7項目の緊急要望を小池都知事へ提出しました。要望には、中小事業者の資金繰り支援、原材料・エネルギー対策、福祉・運輸事業者支援の継続、そして麻しん対策の強化などが盛り込まれています。

東京都はこれを受け、5月15日から「麻しん患者の接触者へのワクチン緊急接種事業」を開始。要望から3日というスピードでの対応となりました。重要なのはここからの実装。施策が必要な方にしっかり届いているかを引き続き注視していきます。

ライフスタイル部会で 世田谷区「アップス」を視察

5月11日、国民民主党東京都議団ライフスタイル部会で、世田谷区立希望丘青少年交流センター「アップス」を視察しました。～39歳の若者を対象に居場所支援を行う先駆的な施設で、音楽スタジオ、調理室、学習室などを備えたフリースペースです。

「子ども・若者」と一括りにされがちな分野ですが、「子ども」と「若者」では抱える課題も支援のあり方も異なります。地域に「ふらっと立ち寄れる場所」があることの意味、そして高校卒業以降の世代をどう支えるかという課題を、現場から学ばせていただきました。



5月の東京都議会

- ・6月の第二定例会（6月2日開会予定）に向けた準備期間。
- ・各会派・各議員が、所管委員会の活動や視察・調査を本格化。
- ・5月12日、国民民主党東京都議団が小池都知事は緊急要望を提出。
- ・東京都が5月15日から麻疹患者の接触者へのワクチン緊急接種を開始。
→緊急要望の一部が実現
- ・山口花は第二定例会の一般質問（6月17日）に登壇予定。



はなまる 都政報告

5月は、議会の閉会中審査・委員会活動と並行して、各地のイベントや視察に足を運んだ一か月となりました。中でも強く印象に残ったのは、立場や肩書きを超えて語り合う「対話の場」に身を置けたことです。



政治というと、どうしても“遠いもの”“難しいもの”として見られがちです。でも実際には、日々の暮らしや将来への不安、働き方や子育て、学びや生きづらさなど、一人ひとりの人生と地続きのものでもあります。

5月10日には、ivote主催の若者と政治家がフラットに話せる場「Z's Hub」へ伺いました。「政治に関心を持ってください」と一方的に呼びかけるだけではなく、まずは安心して話せる場をつくる。その積み重ねが、政治と社会の距離を少しずつ近づけていくのだと、参加して改めて感じました。私自身も、20歳で政治に出会いそこから走り続けてきた一人として、率直な思いを話す貴重な機会となりました。16日には、民主主義ユースフェスティバルで、能條桃子さん進行のもと、辻元清美参議院議員と「次の時代の女性政治家」をテーマに対談させていただきました。市民運動などで女性の権利を力強く訴えてくれた先人たちのおかげで、私たちは



かなり生きやすくなったと感じています。ジェンダー平等を求めるほど女性支援ばかりがテーマとなりがちですが、実は女性が抱える課題の多くは男性にも通じます。すべての人が活躍する社会を主語にしたとき、性別が必ずしも前提とならない時代が来ているように感じます。右でも左でもなく、仲良きのマインドを久しぶりに思い出した一日でした。

「対話」とは、答えを押し付け合うことではなく、それぞれが立っている場所を可視化し、共通の地点を探っていく作業だと思います。議場での質疑も、街頭での演説も、本質的にはこの作業の延長線上にあるはずです。

〽 閉会中なのにバタバタ この5月をどう活かすか...

私は基本的に人と会うことで人生が豊かになるタイプなのですが、今月は新しい出会いがたく閉会中にも関わらず、刺激の多い1か月でした。

GW中から続いた外部での登壇や様々な人との意見交換を通じて、2定での質問に備え、自分自身のアップデートを行いましょ。

6月の17日には私の初めての本会議での一般質問がやります。13分という限られた時間の中で最初40問くらい準備してまいりましたが、さすがの私でも読み切れないので一生懸命調整しています。(都の職員さんはいつも私の課題意識を最大限汲んでくださるので助かっています。大感謝!!)

さて毎日SNSでも発信をしていますが、先日宮城県連の皆様が陳情に来て下さいました。他県との比較で初めて、東京都の施策の充実を実感します。「東京エグゼ」を全国へ広げ東京都から日本を元気にしていく必要があります。101を奪い合う議論ではなく、パンを増やす政策をしっかりと進めていきたいですね。

さて、5月31日からは中野区議補選が始まりました。国民民主党からは、**「大塚けいしち」**候補が立候補しています。190cm 中野区生れ中野区育ち、教育と福祉のエキスパートとして、33歳若さと行動力で中野区を前に進めます。これまで中野区で1人、党の旗を立てきた「いのつめ正太」区議と共に頑張りたいです。私も応援に入ります!!

6月2日から第2定例会が閉会。頑張ります!!

